

## 採血のお話し

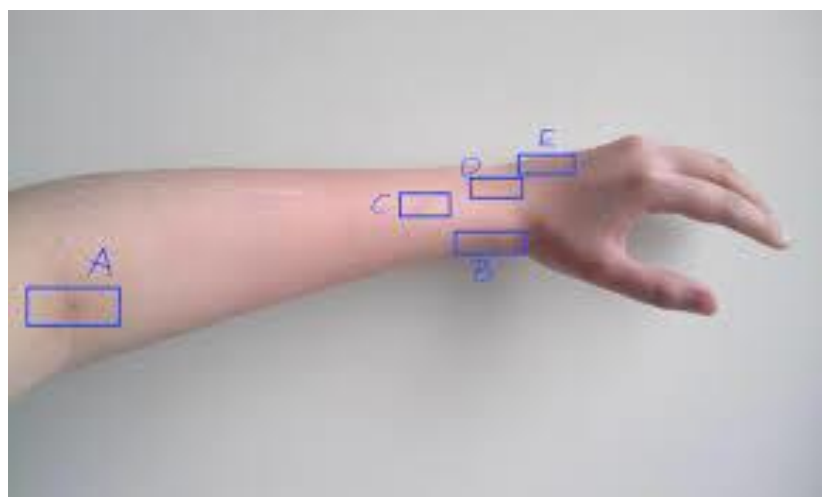


この検査は、病気の診断・病状の把握をするために必要な医療行為です。当院での採血は、国家資格を有する【臨床検査技師】と【看護師】が担当しております。

A・・・肘正中皮静脈

B, C・・・撓側皮静脈

D, E・・・尺骨皮静脈



### ① 採血後の止血について

採血をしたあとに血が止まりにくかったり、跡が青くなったりすることがあります。これは、主に穿刺後の止血が不十分なためにおこります。



採血した後2、3分抑えておいてください。

内出血があってもほとんどが一週間ほどで自然に治ります。

## ② 合併症について

神経損傷・採血後も手指へ広がる痛み、しびれなどが、

一定時間経過したあとも持続します

血管迷走神経反応

心理的に緊張、不安が強いと起こりやすく、採血

前に起こることもあります。

血圧低下、めまい、気分不快、意識消失など。

## ③ 下記に該当する方は事前にお知らせください



- ・採血時に気分が悪くなった方
- ・消毒薬や手袋（ラテックス）などにアレルギーのあるかた
- ・血液透析中の方
- ・血液を固まりにくくするお薬を内服中の方
- ・乳房切除術を受けられた方

血液は、健康状態をチェックするための貴重な情報源。

身体はどこかに異常があった際、血液の成分にもその異常が見られるようになります。例えば、生活習慣病も早期発見できますし、肝機能や腎機能の状態のチェックもできます。さらには、「腫瘍マーカー」といって、ガンの診断も可能です。